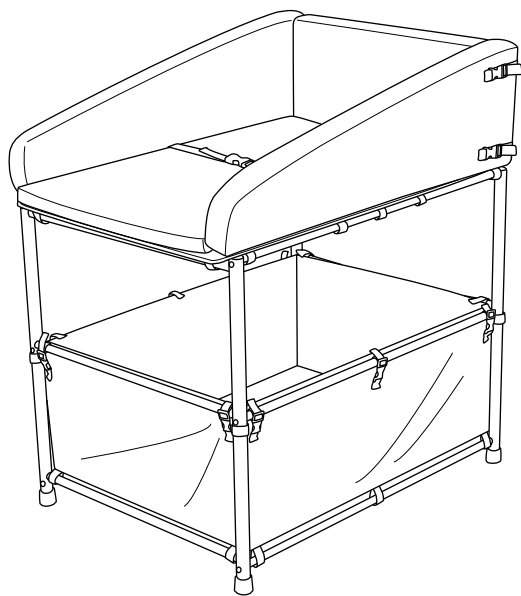


おむつ替え台(アルミパイプ) 取扱説明書

使用する前に必ず説明書をお読み下さい。

KATOJI

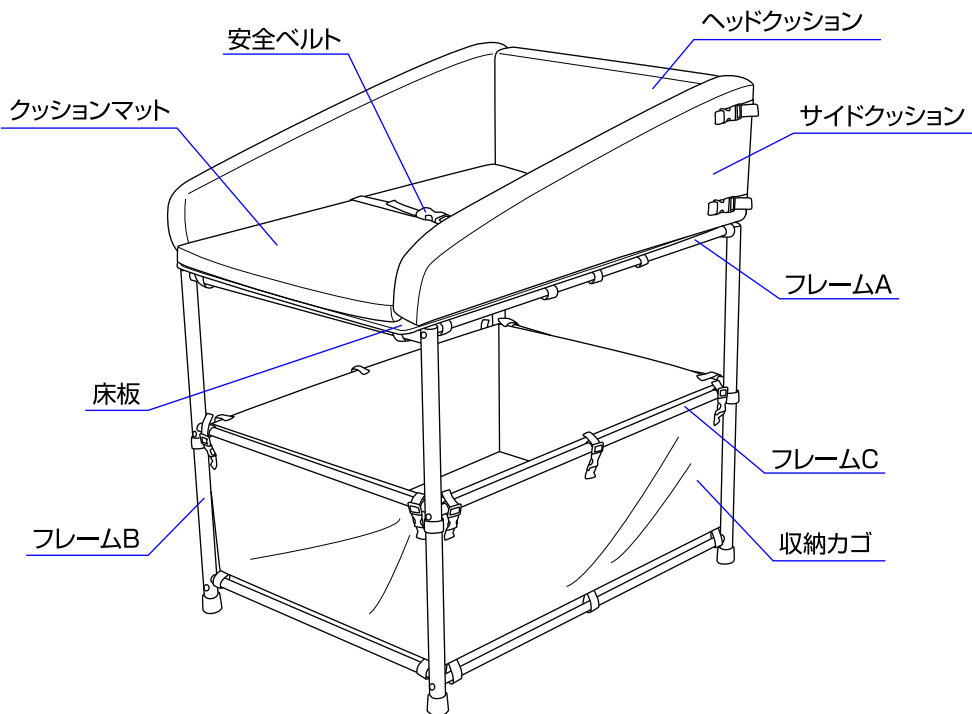


説明書を読んだ後は大切に保管して下さい。
また、この製品を譲ったり、貸したりする時は
取扱説明書を一緒に付けて下さい。

⚠ 使用上の注意

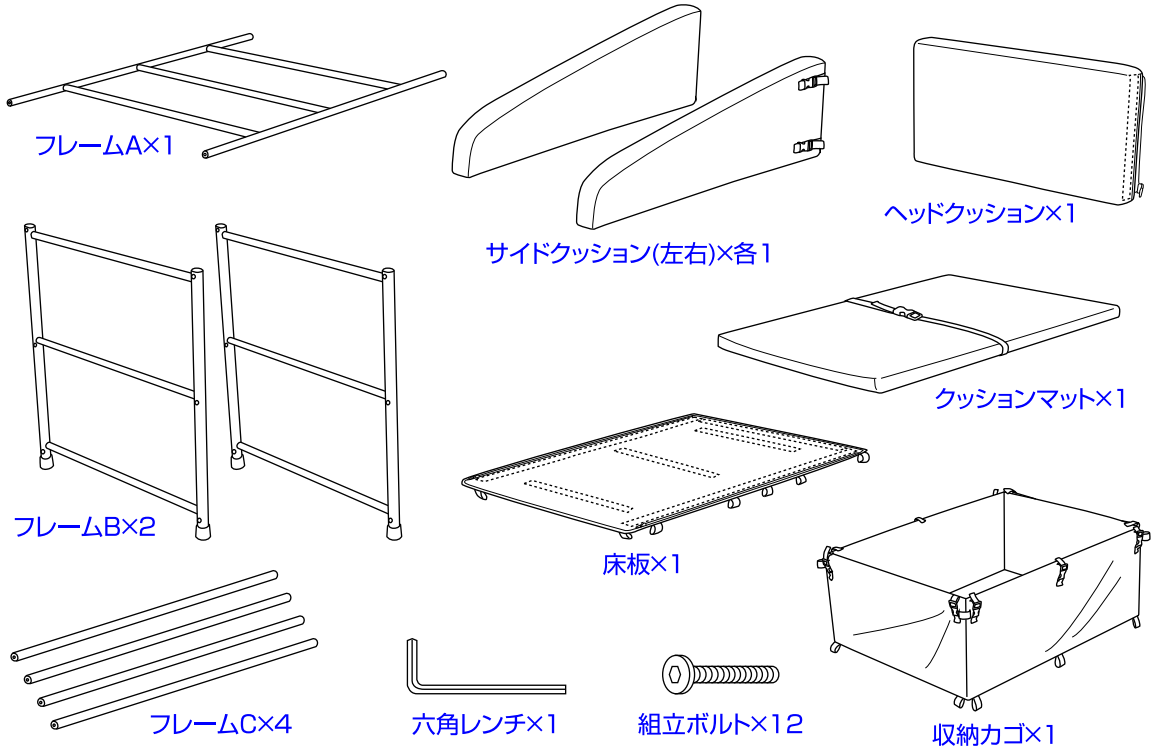
- ◆取扱説明書通りに組立て、使用して下さい。
- ◆用途(おむつ替え)以外に使用しないで下さい。
- ◆使用してよい乳幼児の年齢は標準として生後24ヶ月以内です。
- ◆おむつ替え台をベビーベッドとして使用しないで下さい。
- ◆使用中はお子様から目を離さないで下さい。
- ◆お子様をおむつ替え台に寝かせた状態で離れないで下さい。
- ◆フレームの角に乳幼児の衣服のひも等が引っかからないように注意して下さい。
- ◆ボルトはしっかりと締め付け、ゆるみや、がたつきが生じた時はすぐに締め直してたえず完全な状態で使用して下さい。
- ◆乳幼児がつかまり立ちできるようになりましたら(早ければ生後5ヶ月)使用をお止め下さい。
- ◆おむつ替え台の設置場所は水平、平たんで近くにストーブなどの危険物や手足の届く位置にタンス、イス等の足掛りになるようなものが無い安全な場所を選んで設置して下さい。
- ◆おむつ替え台の内側には、踏台のかわりになるような箱類や折りたたんで高くなったフuton、オムツ、衣類等は置かないようにして下さい。
- ◆おむつ替え台を使用する場合は、必ずお子様に安全ベルトを締めて下さい。
- ◆おむつ替え台にひも類等の不必要なものは危険ですので取り付けないようにして下さい。
- ◆おむつ替え台に腰掛けたり、ぶら下がったり、ゆさぶったりしないで下さい。
- ◆破損、故障等が生じた状態では使用しないで下さい。
- ◆同時に2人以上で使用しないで下さい。
- ◆おむつ替え台に直射日光又は熱が当たらないように注意して下さい。
- ◆フローリング等での使用は床に傷が付く恐れがありますのでご注意ください。
- ◆本体に付属している梱包材(ビニール袋等)は窒息等の事故につながる恐れがありますので、お子様の手の届かない場所に保管するか廃棄するようにして下さい。

完成図と各部の名称

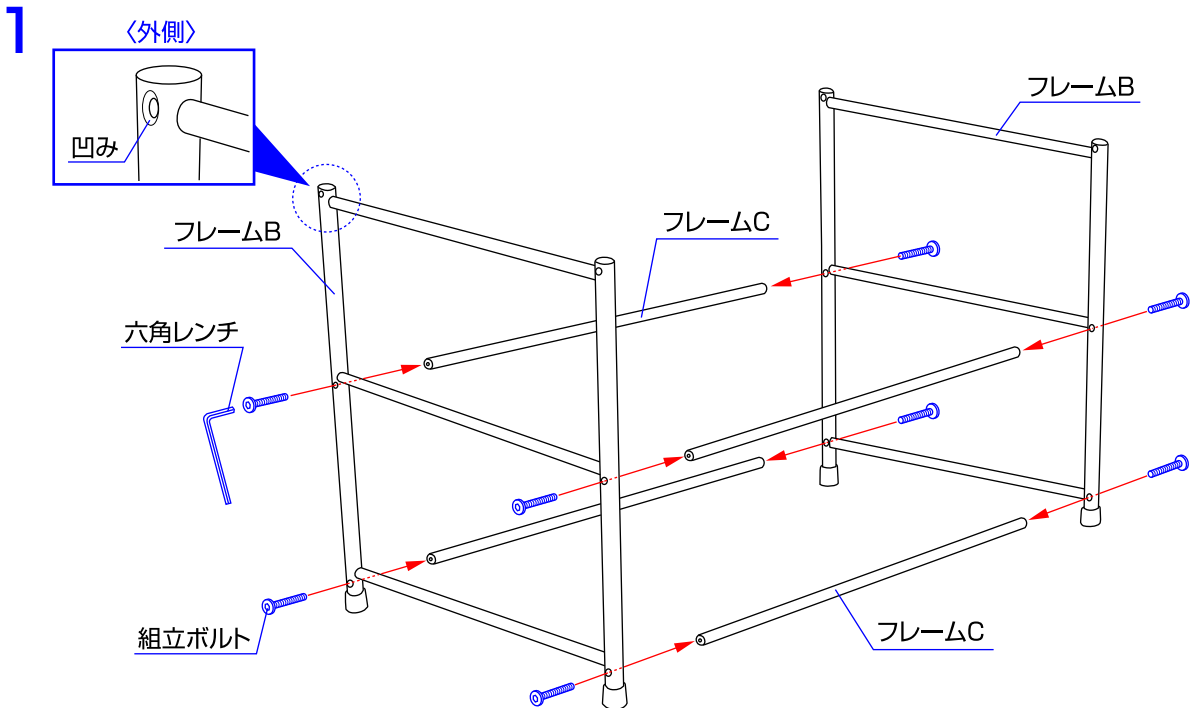


※説明書内のイラストと実際の商品とでは多少形状が異なる場合があります。

使用部品

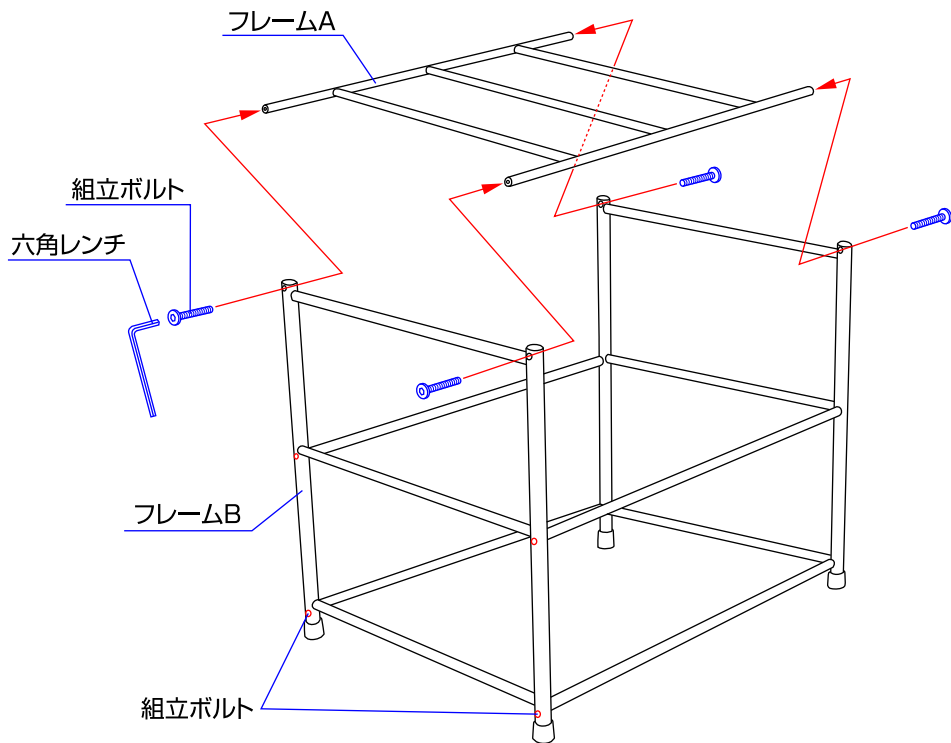


組立方法



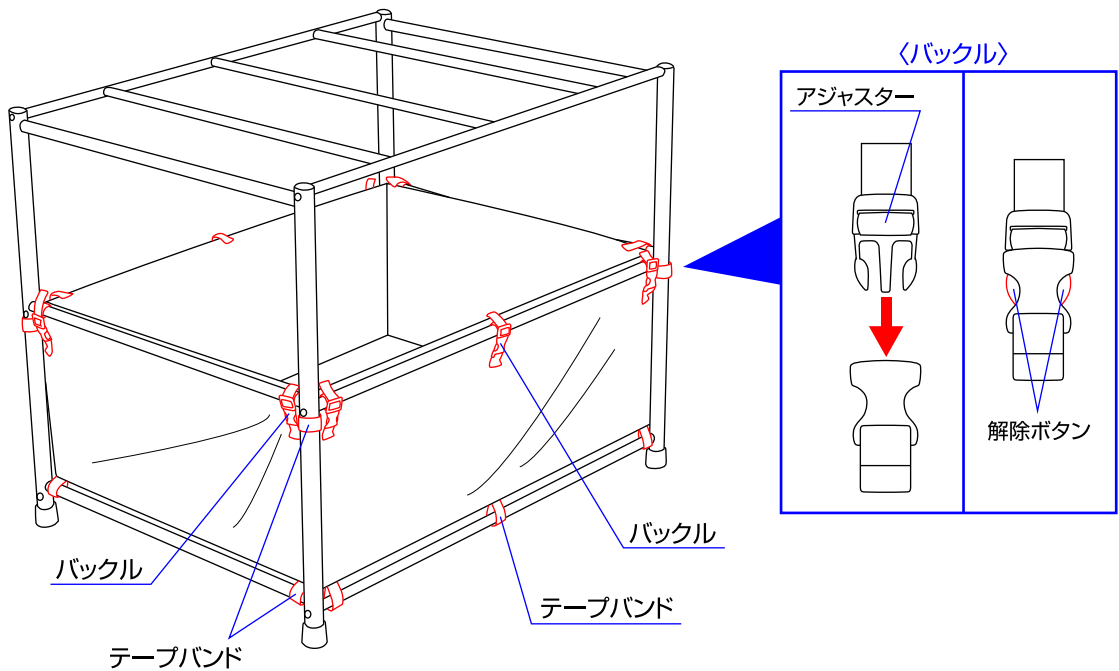
1. フレームBとフレームCを組立ボルトで仮止めして下さい。※組立ボルトは六角レンチで仮止めして下さい。
※フレームBは凹みのある方を外側にして下さい。

2

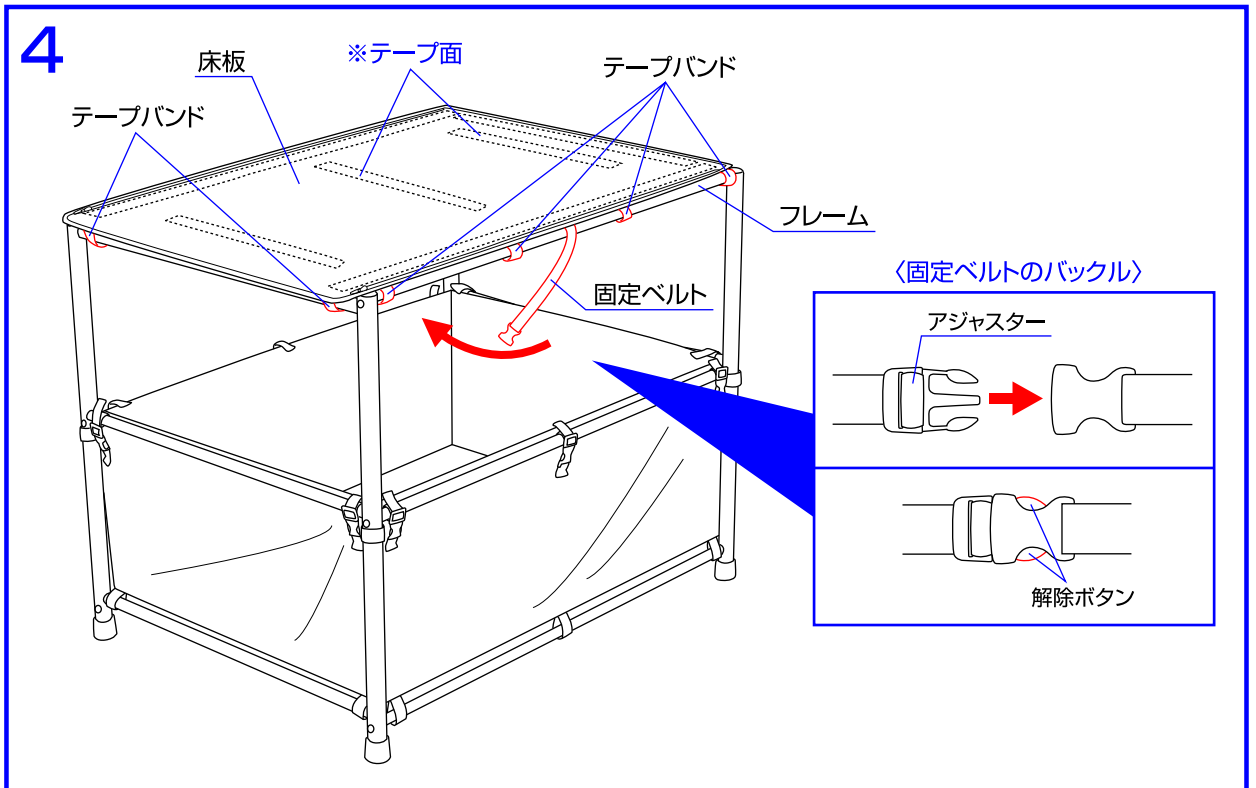


2. フレームAをフレームBに組立ボルトで取り付けて下さい。※全ての組立ボルト(図1で仮止めした組立ボルトを含む)を下から順に締め付けて下さい。組立ボルトは六角レンチで締め付けて下さい。

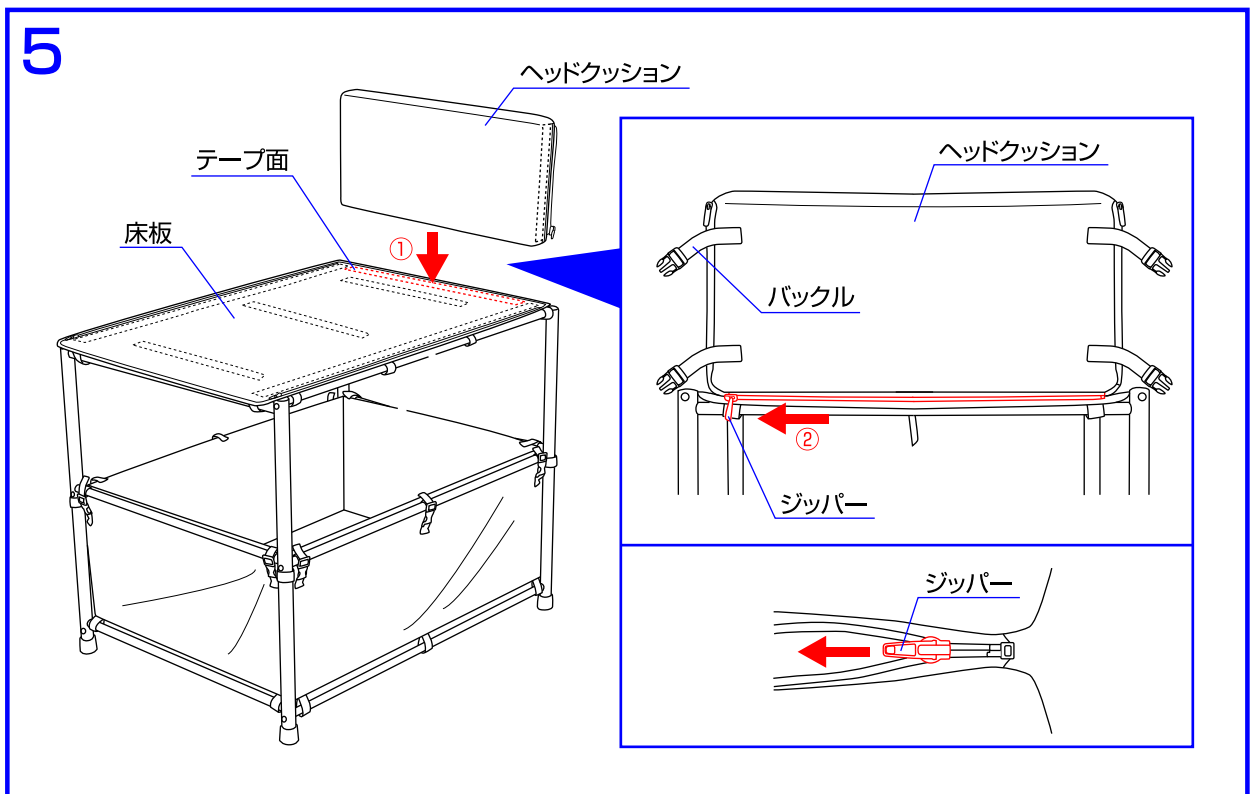
3



3. 収納カゴのテープバンド(14箇所)、バックル(10箇所)をフレームに巻いて固定して下さい。バックルを取り外す場合は解除ボタンを押して下さい。バックル長さはアジャスターで調節して下さい。

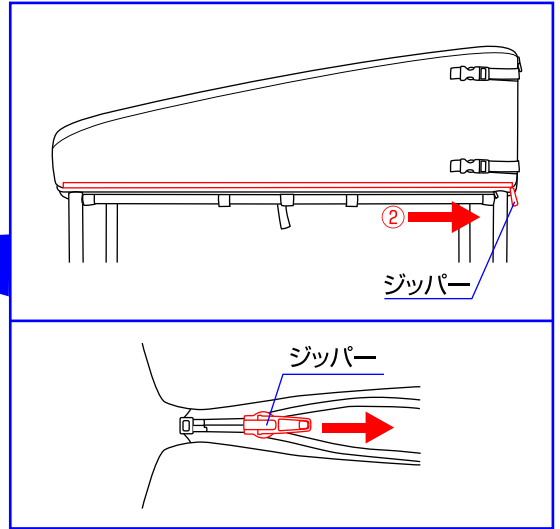
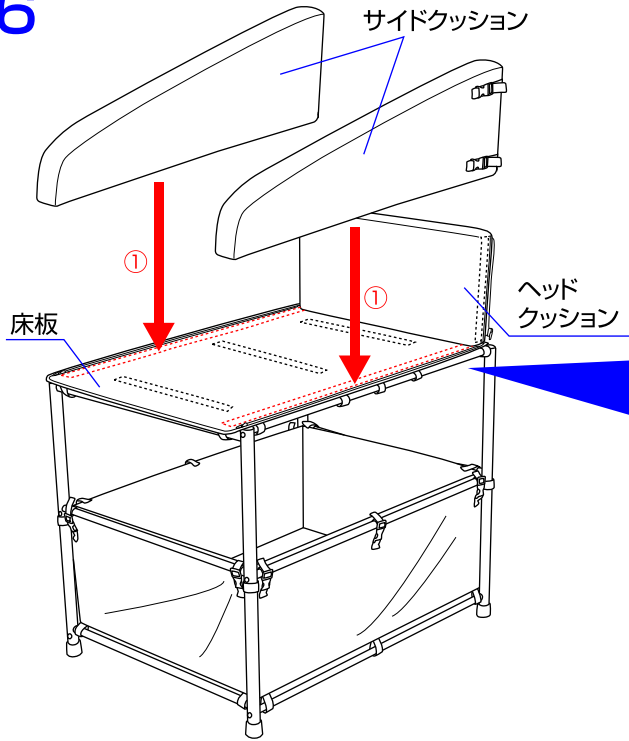


4. ※床板のテープ面がある方を上側にして下さい。床板をフレームに載せ、テープバンド(12箇所)で固定して下さい。床板の裏側に付いている固定ベルトをフレームに巻いてバックルで固定して下さい。固定ベルトの長さはアジャスターで調節し、確実に固定して下さい。



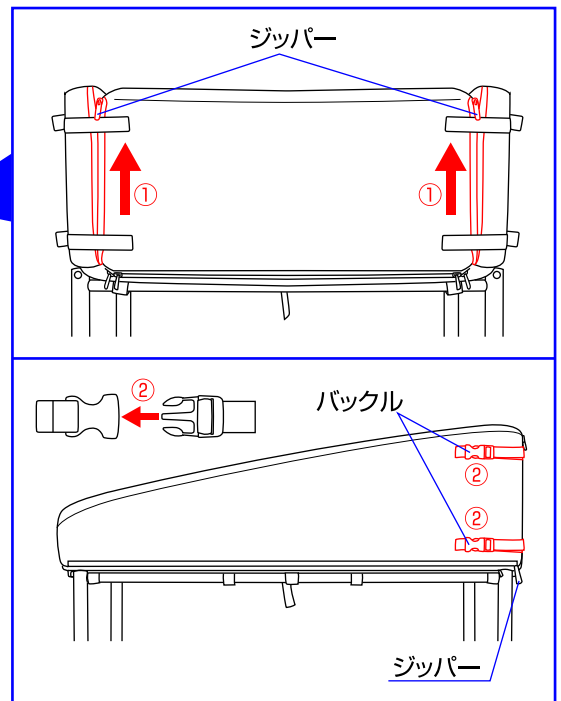
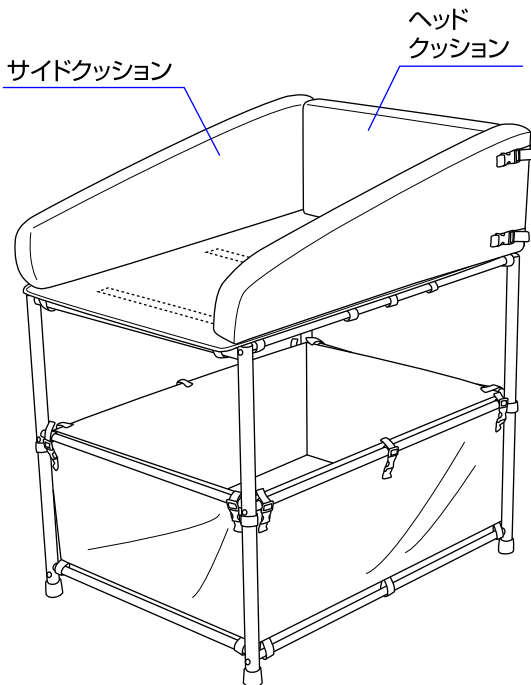
5. ヘッドクッションのバックルのある方を後側にして、①床板のテープ面に貼り付けて、②ジッパーで固定して下さい。

6



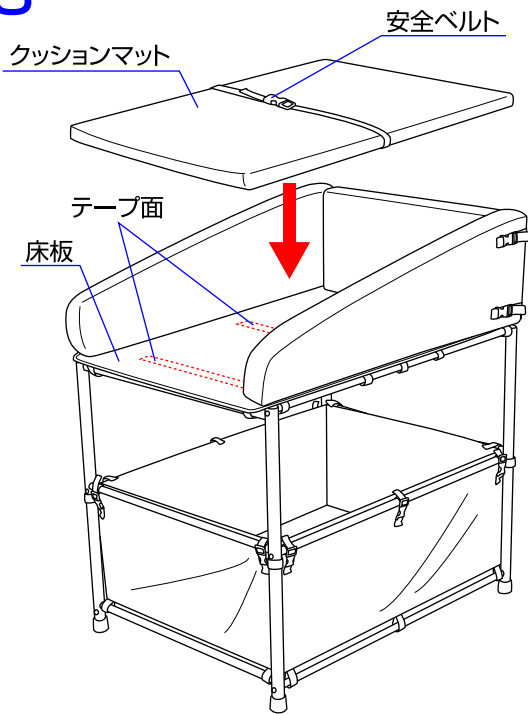
6.①サイドクッションをバックルがある方を外側にして床板両側のテープ面に貼り付け、②サイドクッションと床板をジッパーで固定して下さい。

7



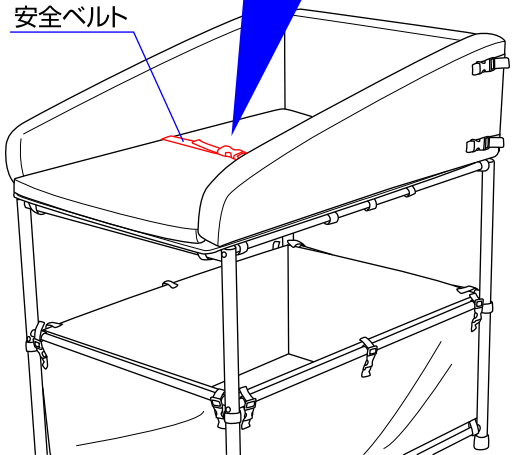
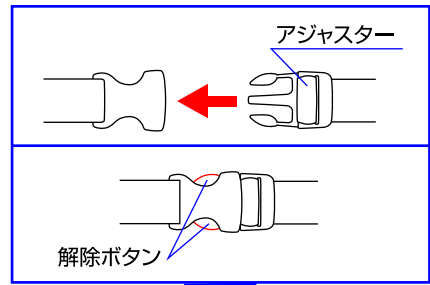
7.①ヘッドクッションとサイドクッションをジッパーで固定して下さい。②サイドクッションとヘッドクッションをバックルで固定して下さい。＊バックルはクッション同士が確実に固定するよう長さを調節して下さい。(P3.図3参照)

8



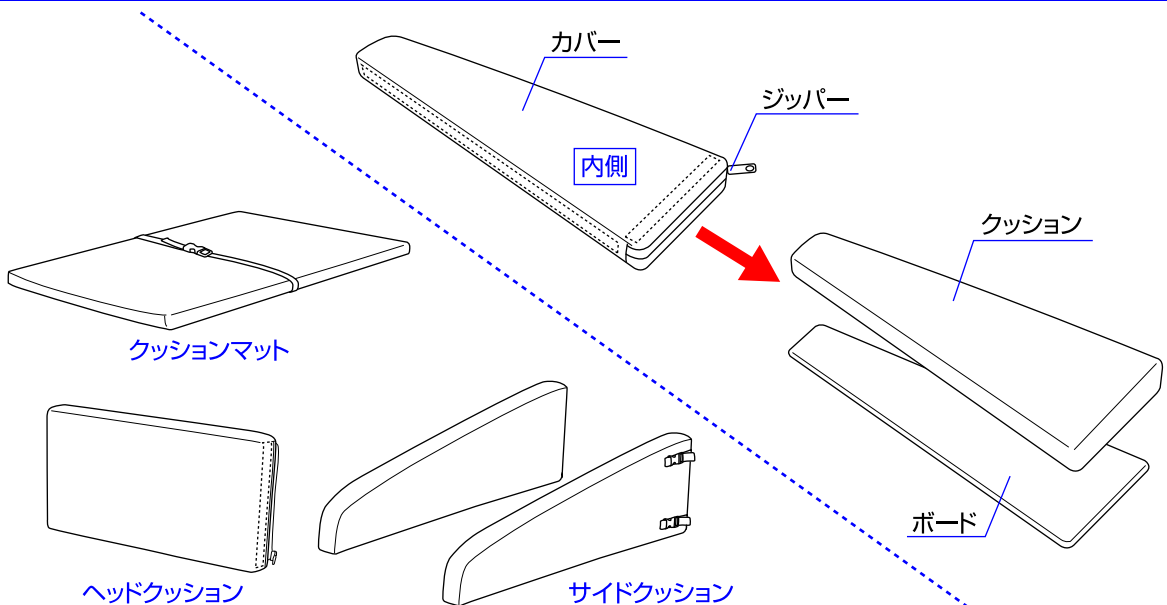
8.床板のテープ面にクッションマットのテープ面を貼り付けて下さい。

9



9.おむつ替え台を使用する場合は必ず安全ベルトを使用して下さい。安全ベルトを外す場合は解除ボタンを押して下さい。安全ベルトの長さを調節する場合は、アジャスターで行なって下さい。







クッションマット、ヘッド・サイドクッションについて



◇クッションマット、ヘッド・サイドクッションはカバーを洗濯することができます。その際に、クッションマットはジッパーを開けて中からクッションを抜き取って下さい。ヘッド、サイドクッションはジッパーを開けて、中からクッションとボードを抜き取って下さい。※カバーにクッションとボードを差し込む場合は、必ずカバーの内側にクッションがくるようにして下さい。

カバーのクリーニング方法

- 下記の洗濯表示に従い洗濯して下さい。
- 快適に使用していただくため、こまめに洗濯することをおすすめします。
- 乾かす際にドライヤーを使用しないで下さい。
- カビが発生する恐れがありますので、洗濯後はよく乾かしてからご使用下さい。

| | |
|---|-----------------------------|
|  | 液温は、40℃を限界とし、手洗いによる洗濯ができます。 |
|  | 漂白剤は使用しないで下さい。 |
|  | タンブル乾燥はできません。 |
|  | 日陰で平干して下さい。 |
|  | アイロンかけはできません。 |
|  | ドライクリーニングはできません。 |

お手入れ方法

- ◇汚れている部分は、湿らせた布等で拭き取った後、乾いた布等で水分を拭き取って下さい。
- ◇金属部分はサビ等を防ぐために水濡れ等を避けて下さい。
- ◇研磨剤、溶剤（ベンジン、シンナー等）は決して使用しないで下さい。
- ◇本体をスモッグ、水、雨、雪等にさらさないよう注意して下さい。
- ◇本体を長時間、直射日光に当てたり、湿気の多い場所に放置したりしないで下さい。
- ◇本体は乾燥している場所に保管して下さい。
- ◇定期的に各部が緩んでいないか、部品が壊れていないか点検して下さい。

※お気付きの点がございましたら下記までお問合せ下さい。

- 修理・廃棄について
- ◇製品の修理についてはお客様が直接修理に携わることはしないで下記にお問合せ下さい。
 - ◇製品の廃棄については各地方自治体の処分方法に従って下さい。

KATOJI

発売元 株式会社カトージ

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

生産物賠償責任(PL)保険付

TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322

受付時間 AM10:00~PM5:00(土日、祝祭日を除く)